

風のスタジオ情報

▶予約方法 WEB 予約フォーム
QR コードから↓

劇団赤い風 第 83 回公演

赤い風版『北帰行 2022』



- ▶作・演出：坂田裕一
- ▶出演：大森健一、永井志穂、霜月漣、さとうあい、目黒千恵子
東海林めあり、重兼美里、綾愛、佐々木奈桜、坂田裕一
山根真生子（みやこ市民劇ファクトリー）
後藤康太（劇団コトナコナタ）
菅原康幸（劇団ゼミナール）
- ▶特別出演：藤原翼（津軽三味線）
- ▶作曲 / 田口友善

▶公演日時 2022 年 12 月 17 日（土）14:00 / 18:00
18 日（日）14:00

※開場 30 分前

▶料金：一般前売 1,500 円 学生・シニア 1,200 円
※当日各 500 円増、シニアは 65 歳以上

▶プレイガイド：いわてアートサポートセンター、
もりおか町家物語館、プラザおでって

▶お問合せ：TEL 090-7321-1137（制作）

岩手大学劇団かっぱ冬期公演

『思い出話に枯れる花』

▶作・演出 八巻美紗樹

▶公演日時 2022 年 12 月 24 日（土）13:00 / 17:00
25 日（日）11:00 / 15:00

▶料金：一般 / 1,200 円
大学生・専門学生 / 1,000 円（当日各 200 円増）
高校生以下 / 500 円（前売・当日一律）

▶予約方法 WEB 予約フォーム QR コードから→

▶お問合せ：岩手大学劇団かっぱ

TEL 090-7936-2912

Mail gekidankappaion@gmail.com



盛岡町家「大慈清水御休み処」のご紹介

鉾屋町界隈
情報

NPO 法人盛岡まち並み塾が運営する町家活用施設です。
盛岡町家の魅力を多くの方に知っていただきたく、
明治期の町家を改修し、歴史まちづくり拠点施設として
オープンしています。

盛岡まち並み塾 HP

- ★町家見学
- ★地域情報・観光情報のご案内
- ★改修等相談窓口
- ★町家喫茶（コーヒー、紅茶 330 円）
- ★スペースレンタル（1 区画 / 1 時間 利用料 550 円〜）



営業時間 10 時～16 時（水曜日定休） ※年末年始休業 12/28～1/4
所在地 〒020-0827 盛岡市鉾屋町 3-15 ※大慈清水のすぐ近くです♪
お問合せ NPO 法人盛岡まち並み塾事務局 TEL 019-656-1603



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

本部 HP

〒020-0874 盛岡市南大通 1 丁目 15-7 盛岡南大通ビル 3 階
TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146
E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



【肴町事務所・風のスタジオ】

風のスタジオ HP

〒020-0878 盛岡市肴町 4-20 永卯ビル 3 階
TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp



<窓口営業時間> 月～金 9:30～17:30 ※土日及び祝日・年末年始休み

<施設利用可能時間> 9:30～21:30

もりおか町家物語館 HP

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉾屋町 10-8
TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

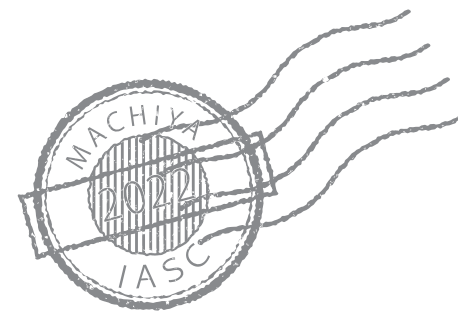


<開館時間> 9:00～19:00（最終入場 18:30）※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

<大正蔵 1 階ショップ&カフェ営業時間> 10:00～17:00

<休館日> 毎月第 4 火曜（祝日の場合はその翌日）年末年始 12/29～1/3

<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



12

もりおか町家・風の通信



<もりおか町家物語館 年末年始休館日>

12/27（火）、12/29（木）～1/3（火）となります。

※12/28（水）大正蔵 1 階 SHOP&CAFE のみ臨時休業



もりおか町家物語館

【盛岡市所蔵美術品展】

「舞田文雄と岩手の冬」

盛岡市所蔵の美術作品で、舞田文雄の版画作品を展示します。岩手の冬景色を表現した作品です。2期に分けてご紹介いたします。是非ご覧ください。

< 会期 > ① ～12/25(日)

② 1/4(水)～2/5(日)

9:00～19:00(最終入場18:30)

※休館日:第4火曜日、年末年始12/29(木)～1/3(火)

< 会場 >大正蔵1階(喫茶カウンター後方) 展示コーナー

もりおか町家物語館作品公募展

作品募集・会期案内

— MACHIYART2022 エニナルモリオカ —

- 【募集作品】盛岡を表現した絵画・版画・写真
- 【応募資格】岩手在住者
- 【作品種別】絵画・版画・写真1人2点以内
- 【出展料】無料
- 【応募方法】12月17日(土)～23日(金)の期間に、もりおか町家物語館の受付窓口まで、作品および必要事項を記入した出品申込書を直接持ち込みください。元払いによる送付も可能です。(作品はイベント終了後に返却いたします)
- 【展示期間】2023年1月7日(土)～2月5日(日) ※1月24日(火)は休館
- 【展示場所】もりおか町家物語館 母屋・文庫蔵1階(予定)

岩手ゆかりの近代詩文書作品展

< 作品募集 >

初開催の書道作品公募展です。岩手ゆかりの近代文学者の詩歌等の一節を書にした作品を募集します。(※詳細は募集要項を参照)

応募資格:岩手県在住の方(18歳以上)

募集作品:岩手ゆかりの近代詩文を題材にした書道作品

作品寸法:色紙(24.2×27.2cm)～半切(35×135cm)以内

点数:1人2点以内 出展料:無料

作品受付日:<書類提出>2023年1月10日(火)～20日(金)必着

出展申込書、著作物利用許諾確認書を事前に提出。

直接持参か、郵送、メール、FAXにて受け付けます。

<作品提出>2023年1月30日(月)～2月5日(日)

受付窓口まで直接持参。元払いによる送付、委託業者可。

展示期間:2023年2月10日(金)～3月12日(日)

展示場所:もりおか町家物語館 大正蔵2階「時空の展示室」

コミュニティスペース DOMA
展示情報

佐々木悦也 彫刻展

～『ササキエツヤ』というかたち～

【会期】12月1日(木)～26日(月)

開催時間:9:00～19:00(最終入場18:30)

最終日:～17:00まで

会場:もりおか町家物語館 母屋1階(※旧カフェDOMA)



旭堂南湖 鉦屋町講談会

上方講談師による、盛岡にまつわる新作の講談を披露します。ぜひ、お越しください。



【日時】1/14(土)

14:00～16:00

(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【入場料】一般1,000円

中学生以下500円

※当日各500円増し

【定員】80名

チケット販売:もりおか町家物語館、風のスタジオ ほか

町家弦楽アンサンブル発表会

ゼロからバイオリンをはじめ、全12回のバイオリン講座を受講した8名の参加者による成果発表会です。ぜひ、お聴きください。

【日時】1/28(土)

14:00～16:00

(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【演奏曲】パッヘルベルのカノン、他

【入場料】無料

【定員】80名

第5回ヒョンたな盛岡弁塾

くお
な
ん
て
て



シンガーソングライター田口友善らによる、全国の方言や宮古弁と盛岡弁を比較しながら、楽しく盛岡弁を学びます。恒例の盛岡弁クイズもあります!ぜひ、お越しください。

【日時】2/11(土) 14:00～16:00(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【入場料】前売1,000円(当日1,200円) ※中学生以下無料

※12/5(月)9:00から販売開始

※当館、フラザおでつにて販売

【定員】80名

リレーコラム No.72

新酒の季節到来

日本酒に適した軟水の湧き水、そして米作りも盛んな城下町もりおか。

日本三大杜氏のひとつにあげられる「南部杜氏」は、江戸時代に近江商人が大坂から杜氏集団を招いたことが始まりとされます。特にここ鉦屋町は水も良く水運という交通の便にも恵まれ、酒造りをするにはうってつけの街であったのでしょう。

先日、旧岩手川のお嬢さん野口光子さん(旧姓関口、仙台市在住)が、ご家族で旅行中に町家物語館にも寄られました。「私はここで生まれたので、小さい頃からいつも良い香りのする蔵がそばにあったの。姉やお向かいに住む正(まさ)ちゃん(女優:三原葉子のこと)とできたての酒粕をポイッと口にに入れてから登校したりね」と笑って話してくださいました。

大人でも子供でも生活の近いところに酒蔵がありお酒と共に生活があったこの地で、現在大正蔵の地酒コーナーは、単なるお酒売り場ではなく何かと新しい発見のできるコーナーへと充実を図っています。盛岡の造り酒屋さんのご協力、季節と数量限定の地酒、地ビールもご紹介しています。

そうそうお燗(かん)をつけるための南部鉄器があるのをご存じですか?保温にも保冷にも優れた平鉄瓶で、この季節は「ぬる燗」を楽しんでみては?陸中名産の今や中々手に入らないスルメイカの「いか徳利(とっくり)」も入荷。贈り物に笑顔が広がりそうです。酒好きが唸るつまみ塩には美味しい「野田の粗塩」も!これは秋刀魚の塩焼きにもオニギリにも好適です。

「銀河鉄道の夜」なる地酒があるなら「あれ、そういえばちゃんと読んだことなかったな」という方のために、新潮文庫の『銀河鉄道の夜』も一緒に紹介しています。

秋から冬にかけては新酒の季節ですね。町家物語館母屋の入り口には杉玉を吊るす屋根(笠)も残してあります。見つけたら次は大正蔵へぜひお立ち寄りくださいませ。

もりおか町家物語館 大正蔵 SHOP&CAFE 支配人

東海林 千秋

大正蔵1階「時空の商店街」SHOP&CAFE

Instagram

